

愛知県周辺の 戦争遺跡について



津島市立南小学校

浅井 厚視

豊川海軍工廠 ぐんこうしょう（豊川市）

- 昭和20年8月7日のアメリカ軍B29爆撃機の空襲で大きな被害を受け、この場所で、2500名以上の方が亡くなった。
- 東洋一の兵器工場があった。



愛知航空機 瀬戸疎開工場跡 (瀬戸市)



- 愛知航空機株式会社は、海軍の飛行機とエンジンの製造を行っていた。『風立ちぬ』（アニメ）は名古屋市が舞台となっていた。



関ヶ原 火薬庫跡

(岐阜県不破郡関ヶ原町玉)



清洲飛行場跡・石作作戦室 (あま市石作)

- 清洲飛行場は、昭和19(1944)年、あま市・清須市・稲沢市の約200haの土地に建設された。収穫間近な小麦を引き抜いて捨てるほどの急な工事が、近隣町村の勤労奉仕によって進められ、10月に完成した。



笠寺高射砲陣地跡

(名古屋市南区)



発掘調査により、通信事務所・通信ケーブル・兵舎・レンチやヤスリなどの工具、銃剣・ガラスびん・どんぶりなどの生活用品、送電器や通信コードなどが出土した。

忠魂碑 ちゅうこんひ

- 忠魂碑。表忠碑。顕彰碑。慰霊碑。凱旋碑。戦争でなくなった戦死者の霊を弔う目的で建てられたもの。



戦争遺跡とは

- 陸軍・海軍・師団司令部・連隊本部・陸軍病院
- 基地・砲台・高射砲陣地・陸海軍飛行場・作戦室
- 工場・航空機製作所・地下工場
- 戦場
- 防空壕・収容所
- 墓地・忠魂碑・顕彰碑・記念碑
- 護国神社・奉安殿



豊橋・旧陸軍司令部庁舎

